

環境ビジネス企画コンペティション「eco japan cup 2006」
エコ・チャレンジ！最終選考会のお知らせ

平成18年9月29日(金)
環境省総合環境政策局環境経済課
課長：鎌形 浩史 (6260)
補佐：中山元太郎 (6276)
担当：滝口 直樹 (6267)
(民間活動支援室 03-3406-5180)
eco japan cup 2006 実行委員会事務局
事務局長：安在尚人(070-5459 - 8935)

環境問題解決を目指すビジネス企画コンペティション「eco japan cup 2006」が環境省、NPO、企業、大学などの連携・協力により、実施されています(主催：NPO法人アースデイ・エブリデイ、三井住友銀行、環境省)。

そのうち、個人グループ向けコンテスト「エコ・チャレンジ！」のグランプリ最終選考会を、10月21日(土)にポートメッセなごや(名古屋市、「3R推進全国大会、環業見本市」会場)において、公開にて開催します。是非、ご参加ください。

個人グループ向けコンテスト「エコ・チャレンジ！」のグランプリ最終選考会の開催

エコビジネスの芽を見つけ、育てる「eco japan cup 2006」の個人・グループ向けコンテスト「エコ・チャレンジ！」のグランプリを決める最終選考会を10月21日に開催します。書類審査で選ばれたファイナリストがグランプリなどの各賞を目指して、エコビジネスのビジネスプランやアイデアについてのプレゼンテーションを繰り広げます。「エコビジネスを応援したい」「自分でも何か始めたい」という方、ぜひご来場ください。

ポートメッセなごやではこの日、環業見本市を開催していますので、そちらと合わせてご来場ください。

<http://www.nagoya-cci.or.jp/chiiki/messe.html>

日時 10月21日(土) 12:30～19:30

場所 ポートメッセなごや 交流センター第7会議室(交流会は臨時食堂)

名古屋市港区金城ふ頭二丁目2番地

<http://www.u-net.city.nagoya.jp/pmn/>

主催 eco japan cup 2006 実行委員会 <http://www.eco-japan-cup.com/>

入場 無料

プログラム

開場(12:00)

開会(12:30)

第一部 プレゼンテーション(12:30～16:25)

eco japan cup2006 とエコ・チャレンジ！の概要と審査の説明

ファイナリストによるプレゼンテーション

第二部 ゲストトーク(16:40～17:40)

トーク 川村健一(サステナブル・コミュニティ研究所代表理事)

「世界のサステナブル・コミュニティとエコビジネス」

市民審査員のコメントを発表

第三部 交流会(臨時食堂) & 結果発表(18:00～19:30)

エコ・チャレンジ！グランプリなどの発表と講評

閉会(19:30)

最終選考会審査員(50音順、敬称略)

川村健一 (サステナブル・コミュニティ研究所代表理事)

小出宗昭 (静岡県中部地区 SOHO 推進協議会、SOHOしずおか事務局長)

佐々木進市 (環境カウンセラー全国連合会専務理事)

神保重紀 (日経エコロジー編集長)

竹内恒夫 (名古屋大学教授、エコアクション 21 事務局長)

武藤郷史 (財団法人名古屋市工業技術振興協会 インキュベーション・マネージャー)

村岡浩 (中小企業診断士)

最終選考会で選考する賞

エコ・チャレンジ！グランプリ(賞金 30 万円)

エコ・チャレンジ！準グランプリ(賞金 20 万円)

ベストアイデア賞(賞金 10 万円)

その他の各賞

エコ・チャレンジ！では、上記の賞のほかに、様々な NPO、企業が賞を提供しており、これらは別途、各団体が書類選考を進めています。

申し込み先 challenge@eco-japan-cup.com

お問い合わせ先 052-911-1003(Earth library cafe 担当・秋田)

070-5459 - 8935(安在)

(参考)

「eco japan cup 2006」とは

「eco japan cup 2006」は、「環境問題に効くビジネスを見つけ、育てる」を目的に、環境分野のビジネスについて、起業を目指す人や参入を目指すベンチャー企業などを対象に、環境問題解決によく効くビジネスを考案してもらい企画品質を競う企画コンペティションを実施するものです。

1 構成プロジェクトの概要

「エコ・チャレンジ！」

・対象者

エコビジネスでの起業を目指す個人、グループ

・日程

募集期間 終了

最終選考会 10月21日（土）名古屋

「環境ビジネス・ベンチャーオープン」

・対象者

事業者(新規事業として事業を通して環境問題解決を考えているベンチャー企業、既存企業)

・日程

募集期間 7月3日(月)～9月30日(土)

最終選考会 11月11日（土）東京（予定）

エコアート大賞

・対象者

エコロジーの維持・改善に役立つアート、デザイン、コミュニケーションのアイデアないし作品がある個人またはグループ。

・募集内容

環境性・事業性・公共性を考慮したアート作品、ランズケープ&インダストリアル・デザイン、コミュニケーション方法のプラン(構想段階のものでも可)または実作品画像・データ

・日程

10月21日(土) 締め切り

このほか、優れた環境ビジネス起業家に光を当てる企画も準備中です。

(後日発表予定)

2 実施体制

・実行委員長

清成 忠男(法政大学前総長)

・副実行委員長

木内 孝(NPO 法人フューチャー500 会長、NPO 法人 GRI 日本フォーラム会長)

崎田 裕子(環境ビジネスウィメン代表、環境ジャーナリスト)

・顧問

柳 孝一(早稲田大学ビジネススクール教授)

石田 秀輝(東北大学大学院教授)

益田 文和(東京造形大学教授)

・主催 : NPO法人アースデイ・エブリデイ、三井住友銀行、環境省

・協賛 : 三菱東京UFJ銀行

・協力

エコプロダクツ展 2006、株式会社ピーオーピー、株式会社オトバンク、株式会社Jストリーム、
地球新聞、株式会社エコアクションニュース、環境ロドリゲス

・ロゴデザイン協力

HAKUHODO DESIGN 永井 一史

博報堂 福島 和人

・環境ビジネス・ベンチャーオープン 2006 推進プロジェクト

プロジェクトリーダー 山本 良一(東京大学教授)

実施・審査協力

環境カウンセラー全国連合会、三井住友銀行、環境ビジネスウィメン

SEMSAT(東北大学 環境科学研究科 高度環境政策・技術マネジメント人材養成ユニット)、

SNGS(診断士ネットワークゴールデンサミット)、NIC コーポレーション

・エコ・チャレンジ! 2006 推進プロジェクト

プロジェクトリーダー 伊藤 達雄(名古屋産業大学名誉学長)

実施・審査協力

環境カウンセラー全国連合会

・エコアート大賞

実施: 深瀬記念視覚芸術保存基金

eco japan cup 2006 詳細は、下記サイトをご覧ください

<http://www.eco-japan-cup.com/>